

咲きほこる

「自分が好き」「友達大好き」「学校大好き」

「南関大好き」な子どもたちに！

R 8.2.13 学校だより 第11号 文責 平川尚子

みんな、よくがんばりました！

2月7日(土)の8時半から学習発表会を行いました。子どもたちは、11月に学習した人権学習等をもとに、構成詩や寸劇を行って今までの学びの成果を発表しました。一年生は「家族の思いのこもった名前を大切にしよう」二年生「友だちの気持ちを考えよう。差別は人を傷つけること。」三年生は、「家族の命から受け継いだ自分の命を大切にしよう。」四年生は、「南町民センターは、人権の館であること。みんなの繋がりを作る場所であること。」五年生は、「ミナマタに行き、水俣病患者の方々が受けた差別を許さないこと。水俣や自然環境を守ること。」六年生は、「原爆の恐ろしさ、被爆者や部落差別の不合理さとそれを許さないということ。」をテーマとして発表しました。六年生は、修学旅行で講話をしてくださった中村由一さんの詩を元に作られた歌も歌いました。その歌を聴き、多くの保護者の方が涙を浮かべられていました。子どもたちが学んだ差別の現実や差別を許さないという気持ちが観客の方にも伝わった発表会になり、良かったです。子どもたちは、1月末から、見ていただく方に伝える発表を日々工夫していました。皆さんから温かい拍手を頂き、とても満足したようです。寒い中の観覧、本当にありがとうございました。



楽しく歌う1年生



修学旅行での学びを発表する6年生

最後のPTA総会！役員・会員の方々1年間ありがとうございました。

本年度最後のPTA総会が終わりました。1年間、役員を務めて頂いた方々、ありがとうございました。子どもたちが楽しく、思い出に残るたくさんイベントを計画・実施していただいたことに心から感謝申し上げます。また、来年度の役員さんの発表もありました。来年度も学校行事等を盛り上げてくださる保護者の皆様がたくさんおられることが分かり、心強く思います。本校が1年目の私ですが、南関第四小学校は保護者と地域の力があるからこそ、充実した教育活動ができています。皆さんのご理解とご協力に感謝申し上げます。

不審者対応避難訓練

本校では、1年間に3回、避難訓練を実施しています。引き渡し訓練と地震・火災避難訓練と不審者対応避難訓練です。2月9日(月)に南関交番から2名の警察官の方に来ていただき、不審者が校内に侵入して来た場合の避難の仕方を見ていただきました。子どもたちは、静かに避難していましたので、お褒めの言葉を頂きました。実際に不審者が子どもたちを襲うようなことがあった場合、職員は子どもと自分の安全と命を守り、子どもたちも自分の命を守るための行動ができないといけません。不審者にもいろいろなタイプがいると予想されますので、毎年、想定を変えるなどして命を守る行動が職員も子どもたちもできるようにしていかなければと思います。また、不審者と出会うのは、登下校中など地域や家族と過ごしている時にも有り得ます。警察からは「いかのおすし」の合い言葉の確認がありました。いざという時に、命を守る行動ができるように、「付いて行かない」「乗らない」「大声を出す」「すぐ逃げる」「大人に知らせる」の確認を家庭でもしていただくと有り難いです。



いかのおすしの合い言葉

♥人権フェスティバル♥

2月1日(日)にukaraで六年生が四小の代表として、「修学旅行で学んだこと」を発表しました。学習発表会の前の週末になります。学習発表会でも同じ構成詩を発表しましたが、1週前に、南関町の人々に発表することは、子どもたちにとって緊張することだったと思います。しかし、堂々と大きな声で、それまでの練習の成果を発揮して発表してくれました。被爆者差別や部落差別の不合理さに気づき、許さないということ町民の皆様へ伝えることができました。四小を含めて、小・中5校とひまわり幼稚園の発表がありました。どの学校等の発表も内容をしっかり検討されており、お互いの人権を守り、みんなが過ごしやすい社会にしたいという思いが伝わりました。人権バンド「ゆう」の演奏もあり、人権感覚を磨く良い機会になりました。六年生の立派な姿が印象的な1日でした。



1年生と4年生の様子

月の歌を一緒に歌おう

毎朝、各教室では月の歌を歌っています。本校では、他の学年の教室に行って、2学年と一緒に歌うことも多いです。朝から学年が違う子どもたちのさわやかな交流の機会にもなっています。今後も続いてほしい活動です。



南関第四小学校のホームページにも学校だよりを載せております。他の写真も掲載しています。どうぞご覧ください。